

東北農政局補助事業評価技術検討会の開催について

東北農政局は、農業農村整備事業等の効率性及び事業実施過程の透明性の一層の向上を図るため、国の補助金の交付を受けて県、市町村等の事業実施主体が実施している事業に関して、事業採択後、一定期間ごとに事業実施の妥当性について総合的かつ客観的に評価し、補助金交付の方針の決定を行う再評価及び事業完了後一定期間経過後に、事業実施のもたらす効果について総合的かつ客観的に評価する事後評価を実施しております。

これらの評価に当たっては、学識経験者等の第三者の知見を活用させていただくこととしており、この度、東北農政局補助事業評価技術検討会を開催するものです。

開催日時

平成 22 年 2 月 18 日（木曜日）13 時 00 分～17 時 00 分

開催場所

KKR ホテル仙台 2 階「磐梯」
宮城県仙台市青葉区錦町 1-8-17
電話：022-225-5201

出席者

東北農政局補助事業評価技術検討会

福島大学経済経営学類	准教授	小山 良太
秋田県立大学生物資源科学部	教授	佐藤 照男
消費生活アドバイザー・環境カウンセラー		那須チカ子
弘前大学農学生命科学部	准教授	藤崎 浩幸

東北農政局補助事業評価委員会

東北農政局 農村計画部長
整備部長
生産経営流通部長 他 11 名

議事

1. 補助事業評価技術検討会委員長選出
2. 技術検討会の公開方法
3. 事後評価について
 - (1) 補助事業事後評価の進め方
 - (2) 事後評価結果書（案）の説明及び質疑応答
 - (3) 技術検討会の意見取りまとめ
 - (4) 技術検討会意見聴取
4. 再評価について
 - (1) 補助事業再評価の進め方
 - (2) 再評価結果書（案）の説明及び質疑応答
 - (3) 技術検討会の意見取りまとめ
 - (4) 技術検討会意見聴取

傍聴申込

- (1) 技術検討会の傍聴については、当日の議事次第「技術検討会の公開方法」にて承認された場合、会場に入場していただくことになります。
- (2) 傍聴資料として議事次第のみ配布いたします。
- (3) 傍聴希望者は、別紙 1 を参照の上、はがき・封書、電話、FAX にてお申し込みください。
申し込み締め切り日は、平成 22 年 2 月 16 日（火曜日）（必着）です。
- (4) 希望者多数の場合は会場の都合により先着順とし、傍聴ができない場合は、2 月 17 日（水曜日）までにご連絡いたします。
- (5) 傍聴に当たっては、別紙 2 の「傍聴される皆様への留意事項」をお守り下さい。

<添付資料>

- ・ 別紙 1 「傍聴申し込み方法」
- ・ 別紙 2 「傍聴される皆様への留意事項」

お問い合わせ先

(事後評価)

農村計画部土地改良管理課

担当者：渡辺、高橋

代表：022-263-1111 (内線 4126)

ダイヤルイン：022-221-6252

FAX：022-715-8217

(再評価)

整備部設計課

担当者：奥、和田

代表：022-263-1111 (内線 4450)

ダイヤルイン：022-221-6273

FAX：022-216-4287

当資料のホームページ掲載 URL

<http://www.maff.go.jp/tohoku/press/houdou.html>